

三重大学医学部附属病院 血液内科 学術研究に関するお知らせ

【これまでに急性白血病の治療を受けた患者さんへ】 過去に採取した血液・骨髄液検体および治療データの 学術研究への使用のお願い

三重大学医学部附属病院血液内科では、「急性白血病における細胞表面抗原発現と遺伝子変異の予後への影響に関する後方視的解析」という臨床研究を行っています。

成人の急性白血病は治療法の進歩により予後に改善がみられるものの、再発などにより治療成績はいまだ満足すべきものではありません。急性白血病の予後に及ぼす因子として白血病細胞の染色体異常や遺伝子変異、異常な細胞表面抗原の発現などが知られています。本研究では白血病細胞の細胞表面抗原発現パターンを解析し、さらに予後に関連するとされる遺伝子変異の有無を解析、それらを総合してより詳細な予後予測モデルを開発することを目的としています。そのため、過去に急性白血病の治療を受けた患者さんの診療において採取され、既に保存されている末梢血または骨髄液を解析するとともに、カルテ等の臨床データを使用させていただきます。

この研究は 1987 年 1 月から 2015 年 12 月までに急性白血病と診断された患者さんを対象としています。急性白血病の患者さんから診療目的で採取し三重大学バイオバンクに保存されている末梢血や骨髄液中の白血病細胞の表面抗原の発現や遺伝子変異の有無を検索し、それらが治療成績や予後にどのような影響を及ぼしたかを統計学的に解析します。試料として、診療目的の残余分としてバイオバンクに保存されているものを使用させていただきますので、新たな費用負担や採血検査などの身体的負担は一切ありません。本研究の成果は学会や学術論文として公表されますが、個人情報保護は保護されます。また、この研究は白血病細胞の遺伝子異常を調べるものであり、患者さんの生まれ持った遺伝情報や、子孫に受け継がれる遺伝子異常は調べません。

この研究の内容および方法は三重大学医学部倫理委員会での厳正な審査の結果承認が得られ、実施について当学医学系研究科長の承認を得ています。ご自分のデータをこの研究に使用してほしくないとお考えの患者さんは、下記の連絡先までご連絡をお願いします。データの使用にあたっては、患者さんおよびご家族に診療上の不利益などが一切生じないよう、以下のことを厳守いたします。

- 医学研究以外には使用しない

- 患者さんおよびご家族の氏名は公表しない。個人情報厳密に守秘する
- 研究結果は学会、研究会、学術論文以外では発表しない
- 同意はいつでも撤回可能であり、それによって患者さんに不利益を及ぼすことはない

この研究は三重大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学講座の委任経理金を用いて行われるため、研究責任者や本研究に関わるものに利益相反は発生しませんが、三重大学医学部利益相反委員会において利益相反の管理がなされます。

この研究の研究責任者

三重大学医学部附属病院 がんセンター 中瀬 一則

連絡先

三重大学医学部附属病院 がんセンター 中瀬 一則

住所 〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174

電話 059-231-5296 FAX 059-231-5348

研究協力施設

三重大学医学部附属病院

三重県厚生農業協同組合連合会鈴鹿中央総合病院

社会医療法人峰和会鈴鹿回生病院

特定医療法人暁純会武内病院

特定医療法人同人会遠山病院

三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院

社会福祉法人恩賜財団済生会松阪総合病院

松阪市民病院

日本赤十字社伊勢赤十字病院

市立伊勢総合病院